



(株)フェローテック (6890) 2005年3月期中間決算説明会



2004年11月30日

<http://www.ferrotec.co.jp/>

当期連結決算においては、連結子会社・持分法適用会社は2004年1月～6月末の業績
フェローテック単体は、2004年4月～2004年9月末の業績を連結しております。

本資料は、2005年3月期中間決算の業績に関する情報の提供を目的としたものであり、本資料は2004年11月30日現在のデータに基づいて作成されております。本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断であり、予告なしに変更されることがあります。



環境変化を超える収益力を発揮

構築してきた事業で
成長を維持

中間期の状況

中国生産移管で競争力増

中国市場での認知度が上昇

CMSは収益部門に転換

下期以降の市場環境と対策

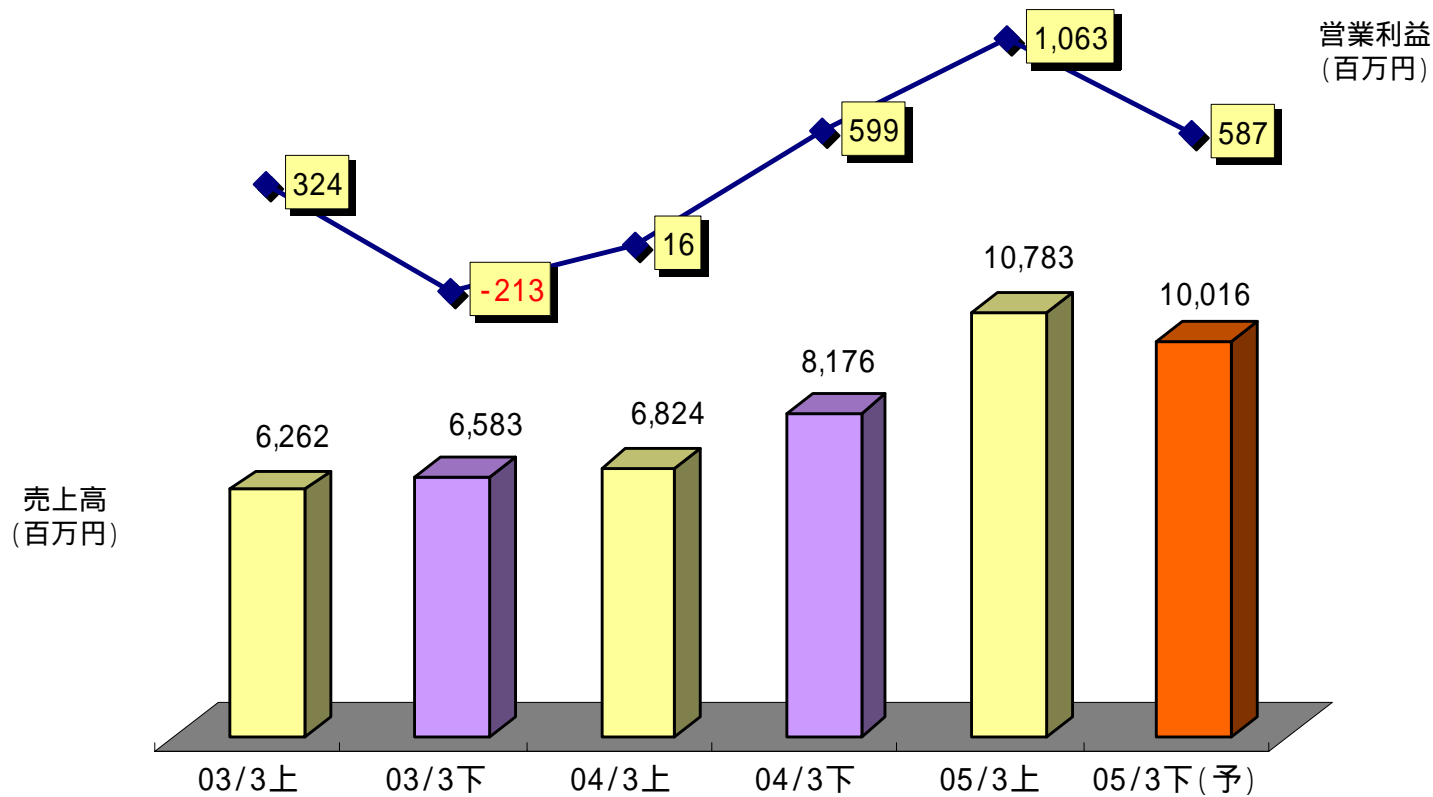
供給先の開拓・多様化を推進

移管など生産性改善は継続

独自商品の開発努力

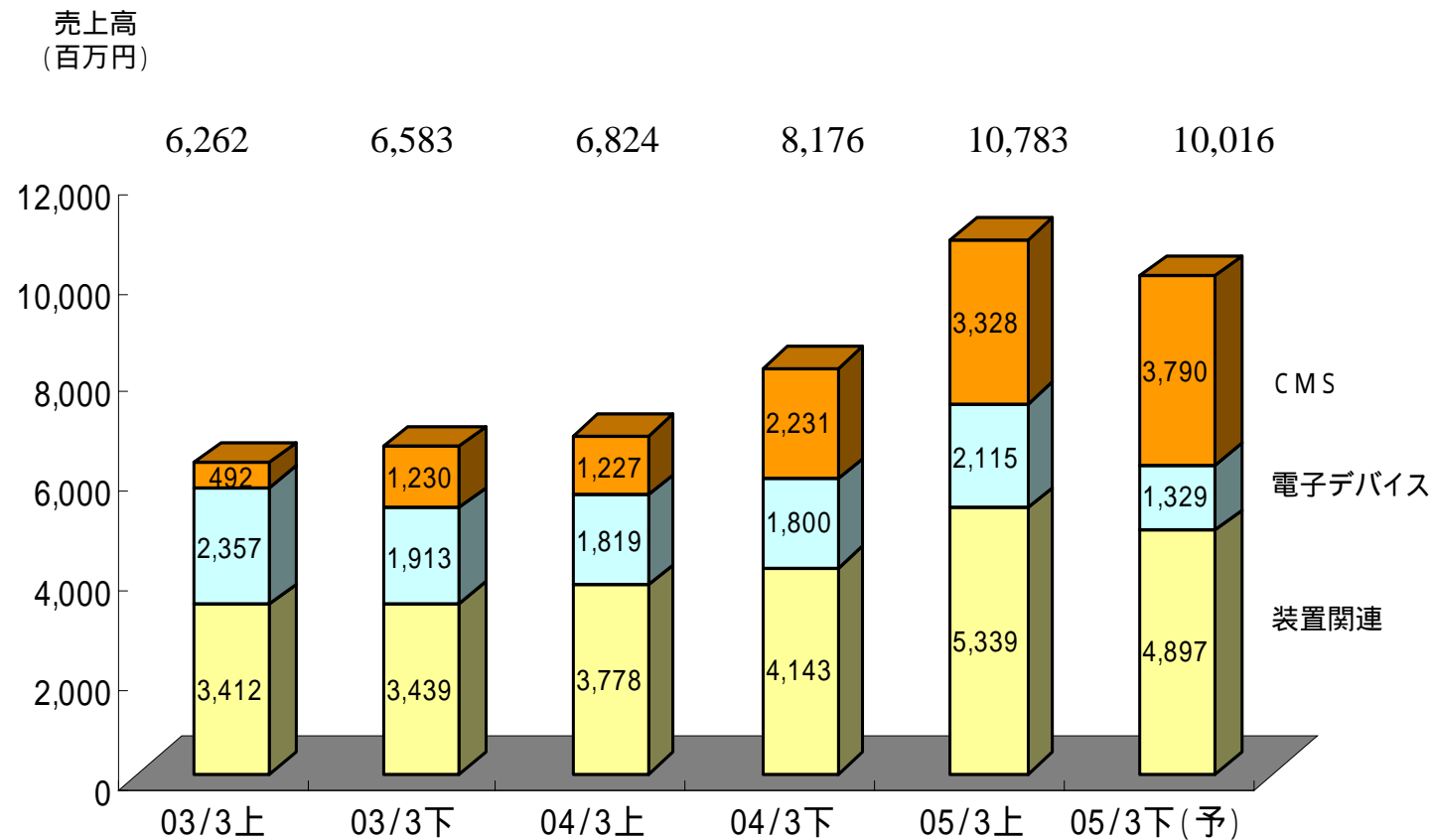


売上高と営業利益の推移



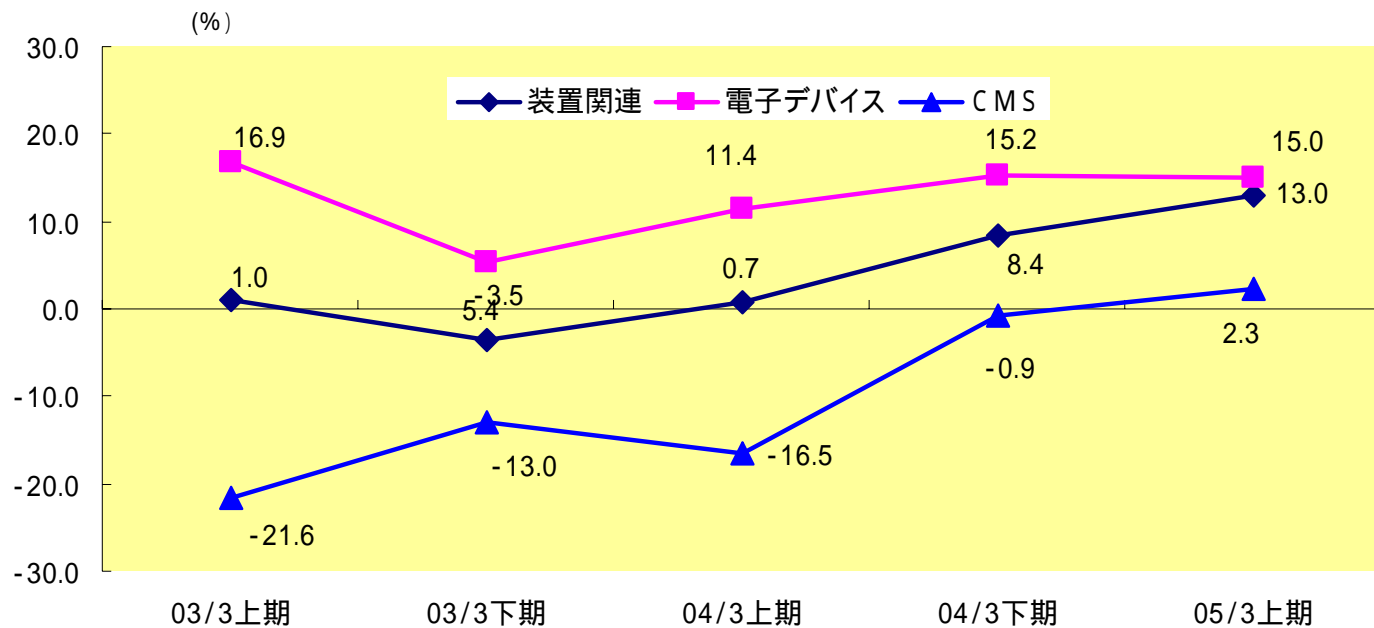


セグメント別売上高の推移



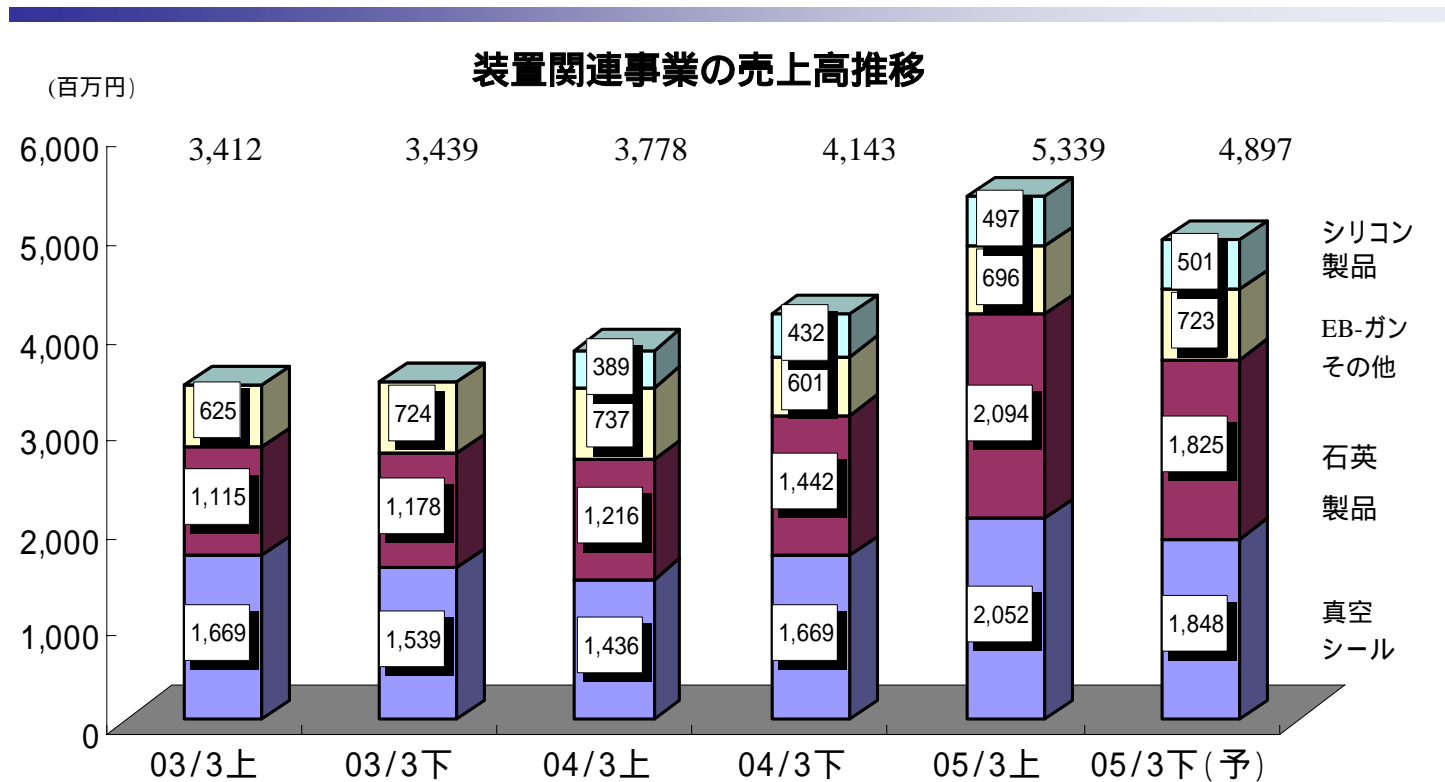


セグメント別営業利益率の推移





装置関連事業





真空シールの状況と見通し

売上高推移	上期	下期	通期
04/3 実績	1,436	1,669	3,105
05/3 期初計画	1,830	1,850	3,680
05/3 中間実績・予想	2,052	1,848	3,900

(百万円)

1. 中間期の実績

- FPD・半導体製造装置の需要増
- 対前年比で収益も大幅に回復

2. 下期以降の見通し

- FPD・半導体製造装置産業の需要がピークを過ぎ一段落
- アドバンスト・フルイド・システム社(英国)から営業権を取得
- アプライド・フィルムズ社(ドイツ)との独占供給契約を締結
- メンテナンス需要を見込む



(AFS社英国)

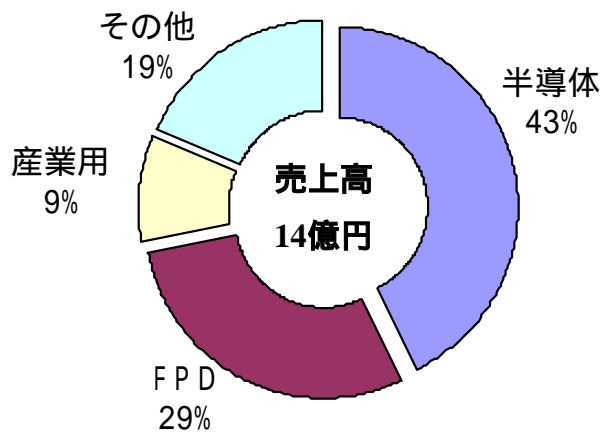


(AFC社ドイツ)

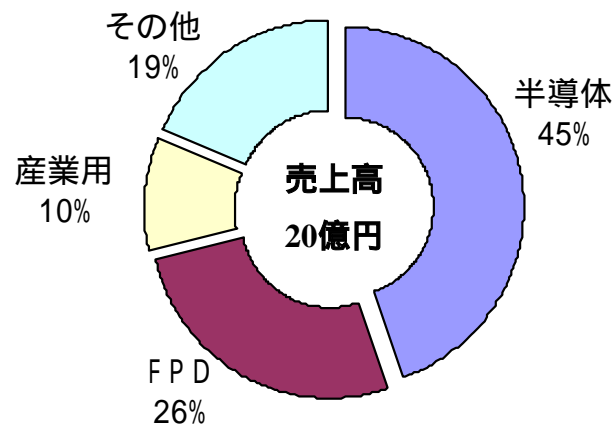


真空シールの販売先業種別シェア

2004/3期中間



2005/3期中間



注.産業用:産業用真空装置、その他:航空、医療、科学など



石英製品の状況と見通し

売上高推移	上期	下期	通期
04/3 実績	1,216	1,442	2,658
05/3 期初計画	1,730	1,760	3,490
05/3 中間実績・予想	2,094	1,825	3,919

(百万円)

1. 中間期の実績

- 半導体産業向けが急伸
- 中国移管の完了で競争力がアップ
- 中国工場が海外装置メーカーから認定取得
- 海外顧客との取引拡大

2. 下期以降の見通し

- 業界全体はピークアウト
- 中国工場が国内装置メーカーから認定取得
- 海外(米国企業)顧客からの受注は今後も拡大

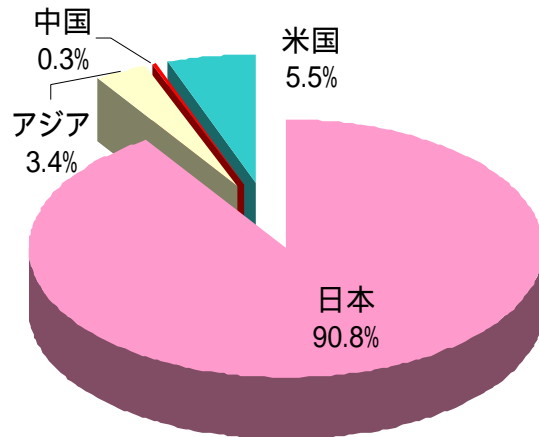


中国工場 プロセスチューブ加工



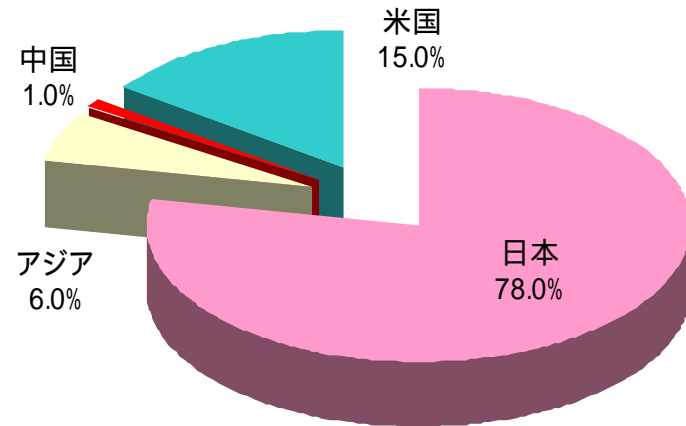
石英製品の販売先別シェア

石英製品の国別販売先(04/3期中間)



2004/3中間 売上高 12億円

石英製品の国別販売先(05/3期中間)



2005/3期中間 売上高 20億円



シリコン製品の状況と見通し

売上高推移	上期	下期	通期
04/3 実績	389	432	821
05/3 期初計画	532	642	1,174
05/3 中間実績・予想	497	501	998

(百万円)

1. 事業の紹介

- 引上炉: 中国12台、日本5台保有
- 日本: 生産技術センター及びマーケティング
小口径インゴットの引上げから両面ミラー加工まで
ディスクリット・バイポーラIC・MEMSセンサー等
- 中国: CMSウエハー加工の一部インゴットを引上げ

2. 中長期戦略

- 半導体製造装置用電極等を生産開始
- 韓国・台湾・中国市場にて海外顧客獲得
- CMSウエハー加工と合体させシリコン事業を確立する



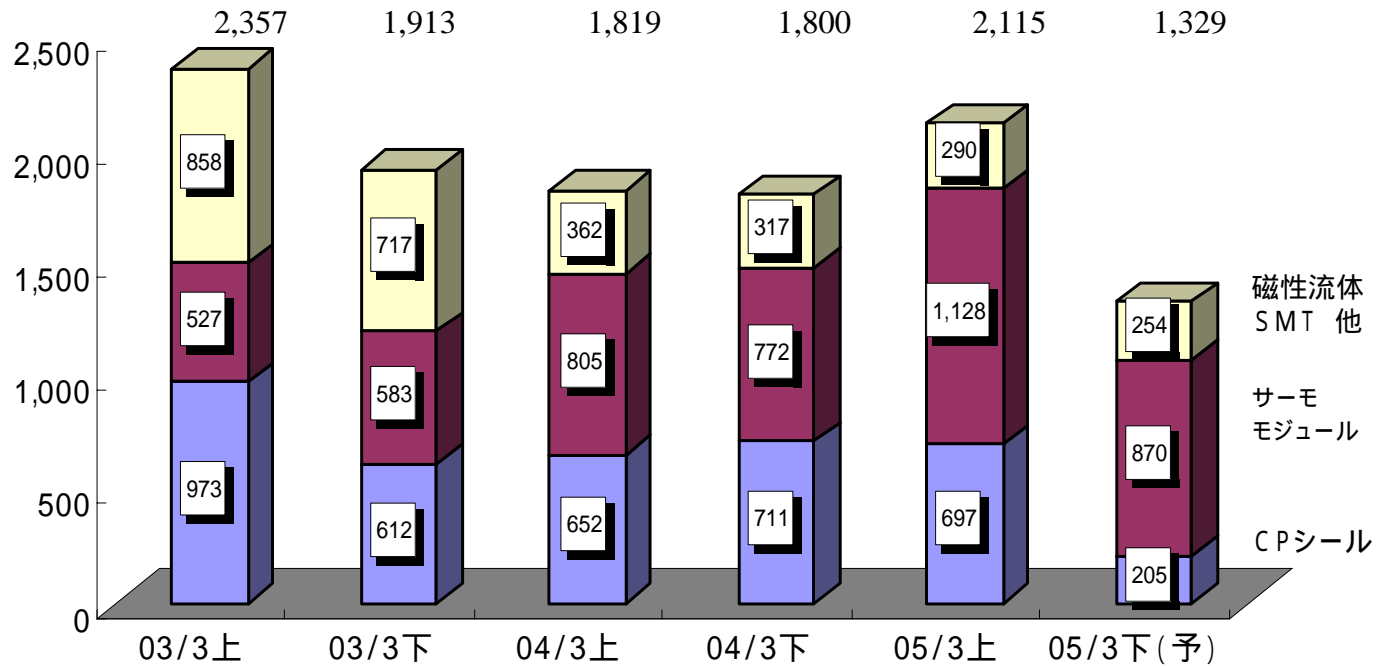
小口径インゴット



電子デバイス事業

(百万円)

電子デバイス事業の売上高推移





コンピュータシールの状況と見通し

売上高推移	上期	下期	通期
04/3 実績	652	711	1,363
05/3 期初計画	560	120	680
05/3 中間実績・予想	697	205	902

(百万円)

1. 中間期の実績

- FDB化の遅れ
- FFBは納入先のサンプルテストで評価中

2. 下期以降の見通し

- BBモータ需要は下期以降FDB化により減少
- FFBはユーザーの採用テストで評価中



FFB





サーモモジュールの状況と見通し

売上高推移	上期	下期	通期
04/3 実績	805	772	1,571
05/3 期初計画	940	1,020	1,960
05/3 中間実績・予想	1,128	870	1,998

(百万円)

1. 中間期の実績

- 自動車向けは順調
- 半導体など自動車以外の分野も健闘

2. 下期以降の見通し

- 米国の新規制(座席の感知装置義務化)はシートメーカーの技術対応遅延で影響あり
- 原油高による高級車の需要減で自動車向は減少
- エレクトロニクス、バイオ、半導体など他産業製品が堅調の見込み



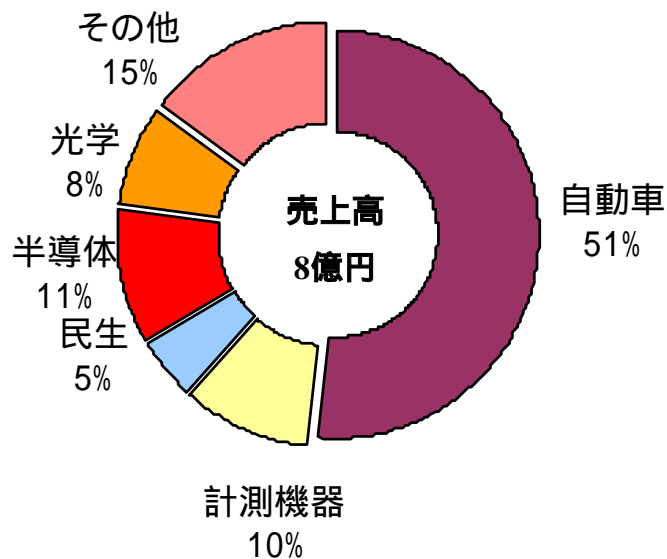
サーモモジュール採用の蚊取り器

http://www.mosquitocontroltrap.com/product_information

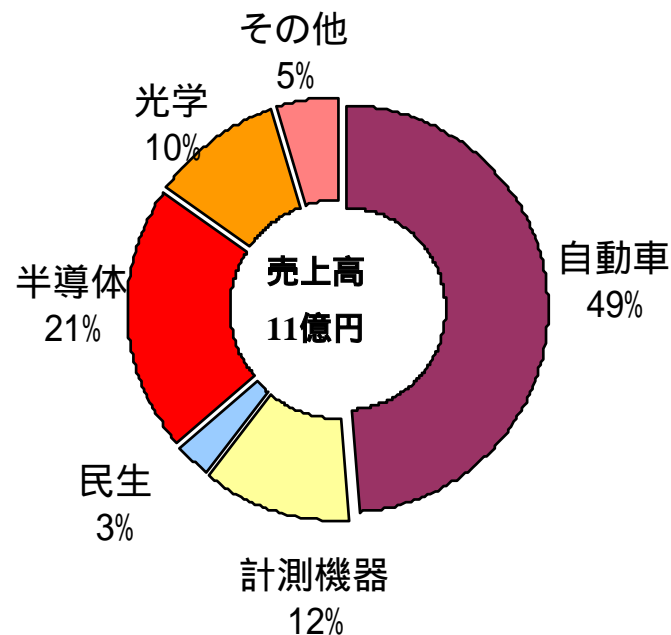


サーモモジュールの販売先業種別シェア

2004/3期中間

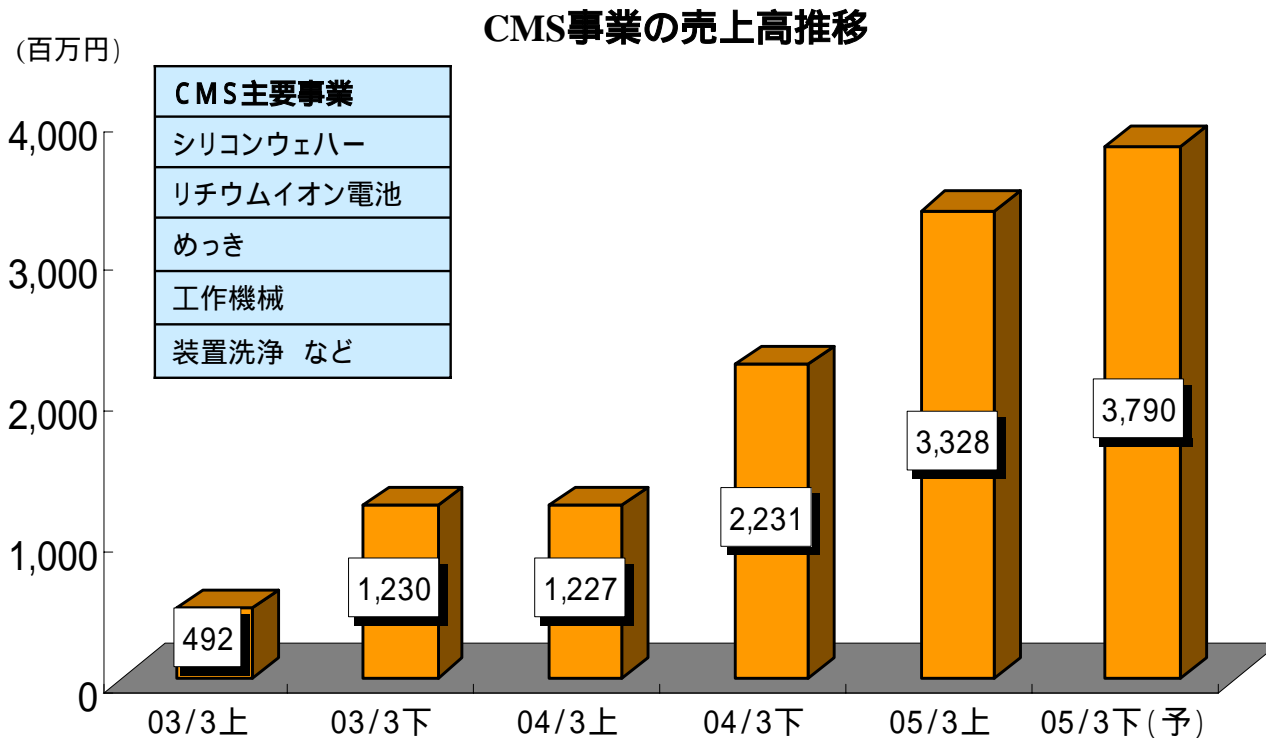


2005/3期中間





CMS事業





CMSの状況と見通し

売上高推移	上期	下期	通期
04/3 実績	1,227	2,231	3,458
05/3 期初計画	2,890	3,960	6,850
05/3 中間実績・予想	3,328	3,790	7,120

(百万円)

1. 中間期の実績

- 半導体市場活況のためウェーハ加工が伸長
- 半期ベースで黒字転換
- 機械組立・部品洗浄事業も順調に推移

2. 下期以降の見通し

- ウェーハ加工の最終移管がSARSの影響以降さらに1Q分延期となる
- リチウムイオン電池パッケージは横ばい
- 収益は上昇を継続



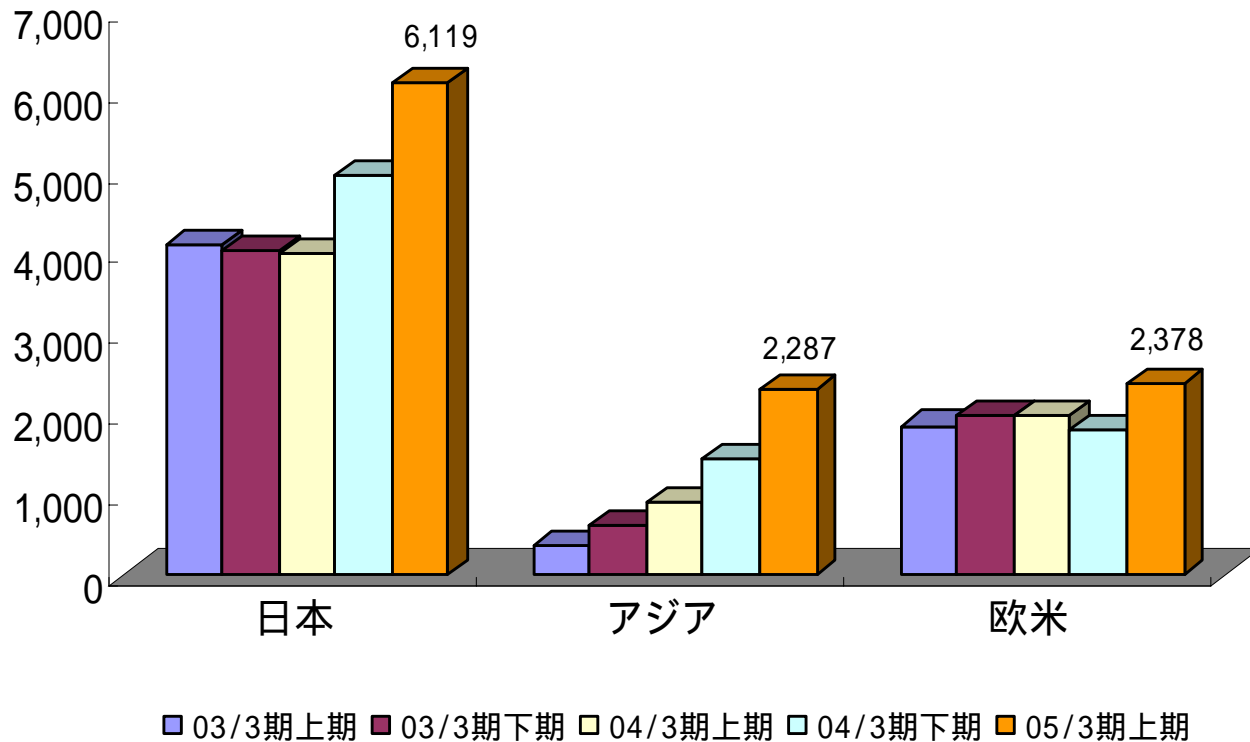
中国工場 CMS事業



中国での事業拡大

(百万円)

事業所地域別の売上高推移





半導体ビジネスへの関わり

主要プロセス	ウェハ製造			ウェハプロセス (前工程)		組立 (後工程)	検査	製造装置 メンテナンス	
顧客	IC・SLIメーカー各社			製造装置メーカー各社				IC・LSI・D-RAMメーカー	
主な工程	多結晶 シリコン 製造	単結晶 シリコン 引上	スライス・ 研磨	洗浄～成膜～リソグラフィ ～洗浄～イオン注入～ 成膜～配線～検査		ダイシング～ マウント～ボン ディング～ 封印	検査	使用頻度に応じて 部品交換・成膜装置 部品の洗浄	
当社の製品	-	単結晶 インゴット 製造	スライス・ 研磨請負 ミラーウ エハー	製造装置用 真空シール 石英製品	温度制御 用サーモ モジュール 石英製品	-	-	補修パーツ 真空シール 石英製品	製造装置 の機能部 品洗浄

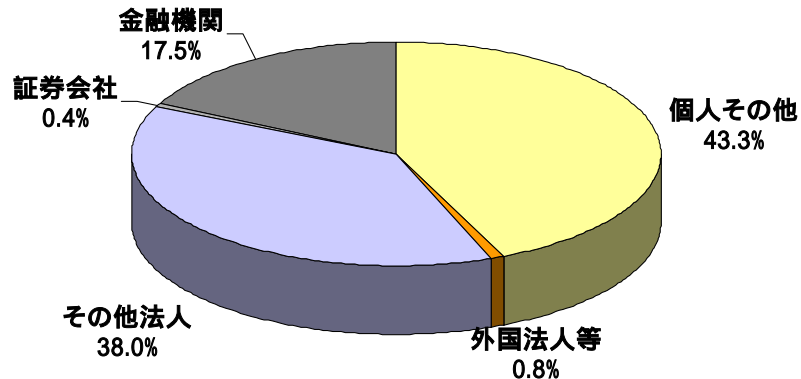
中国における半導体製造の
トータルサポートが完成



会社概要

商号： (株)フェローテック (英訳名)Ferrotec Corporation
設立： 1980年9月 (店頭登録 1996年10月)
役員： 代表取締役 山村 章
取締役 賀 賢漢、福井 徹、橋 誠、濱本 浩志、谷津 信行、椿 勲
常勤監査役 松井宏之、監査役 中元紘一郎、木下 隆博

従業員数： 単体119名 連結3,120名
資本金： 58億7,100万円 (期末発行済株式数:17,356,550株)
大株主： 三井物産16.13%、小松製作所10.49%、クボタ6.91%、
山村章4.63%、日本トラスティ・サービス信託銀行(信託口)2.46%
株主数： 6,711名
株主構成：





会社沿革

1980年: 米国フェローフルイデックス社の日本販売子会社として設立

1983年: 日本国内で磁性流体応用製品の製造を開始

1987年: 米国本社より全株式を取得し独立 (MBO)

1988年: 国産磁性流体の製造開始

1992年: 中国に中国現法設立し、サーモモジュール・コンピュータシールを製造開始

1996年: 店頭公開 (IPO)

1998年: 石英製造会社フェローテックオーツを子会社化

1999年: フェローテックUSAを友好的TOBで買収

2001年: コマツグループとの業務提携 / 米国アメリゴン・インコーポレイテッドと業務提携

2002年: フェローテックシリコンを株式交換にて子会社化

三菱電線工業と共同出資でダイヤセルテックを設立

フェローテックシリコンを通じて大阪特殊合金のシリコンウェーハ事業を買収

欧州の研究開発拠点、フェローテック・エンジニアリング・ルーマニアを設立

2003年: フェローテック精密とフェローコムが合併



連結会社情報

連結子会社11社

(株)フェローテック精密

(真空シールの国内生産拠点)

(株)フェローテッククオーツ

(石英製品製造販売、国内に2工場保有)

(株)フェローテックシリコン

(単結晶シリコン引上、シリコンウェーハ加工)

アリオンテック株式会社

(石英製品製造)

杭州大和熱磁電子有限公司

(自社製品の外、CMS事業の生産拠点)

上海申和熱磁電子有限公司

(CMS事業のシリコン加工・装置洗浄の拠点)

杭州日磁科技工業園産業開発有限公司

(外資企業の中国進出サポート&自社工場の管理)

Ferrotec Corporation Singapore Pte. Ltd.

(東南アジアの販売拠点)

Ferrotec (USA) Corporation

(米国における製造・販売拠点)

Ferrotec Investments, LLC

(米国の不動産管理会社)

Ferrotec GmbH

(ヨーロッパ販売拠点、4つの販売子会社を有する)

持分法適用会社2社

ダイヤセルティック株式会社

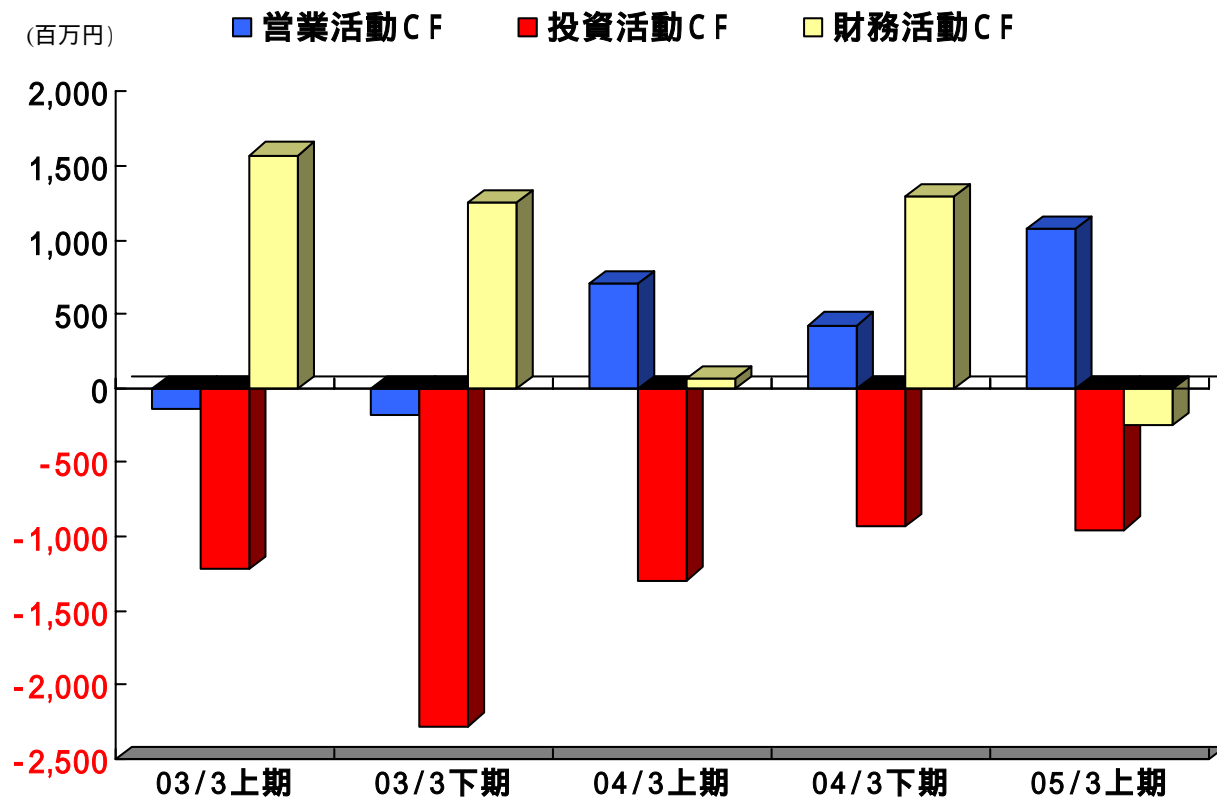
(リチウムイオン二次電池販売)

杭州菱日科技有限公司

(リチウムイオン二次電池製造)



キャッシュフローの推移

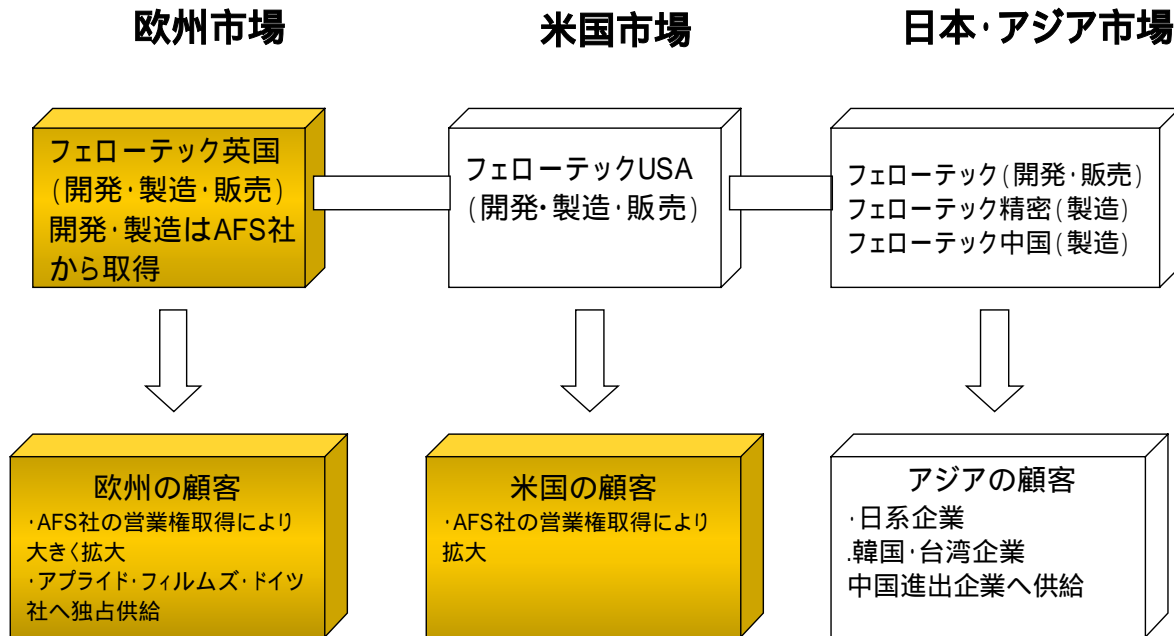


各国の事業ポートフォリオ





真空シールのサービス体制拡充



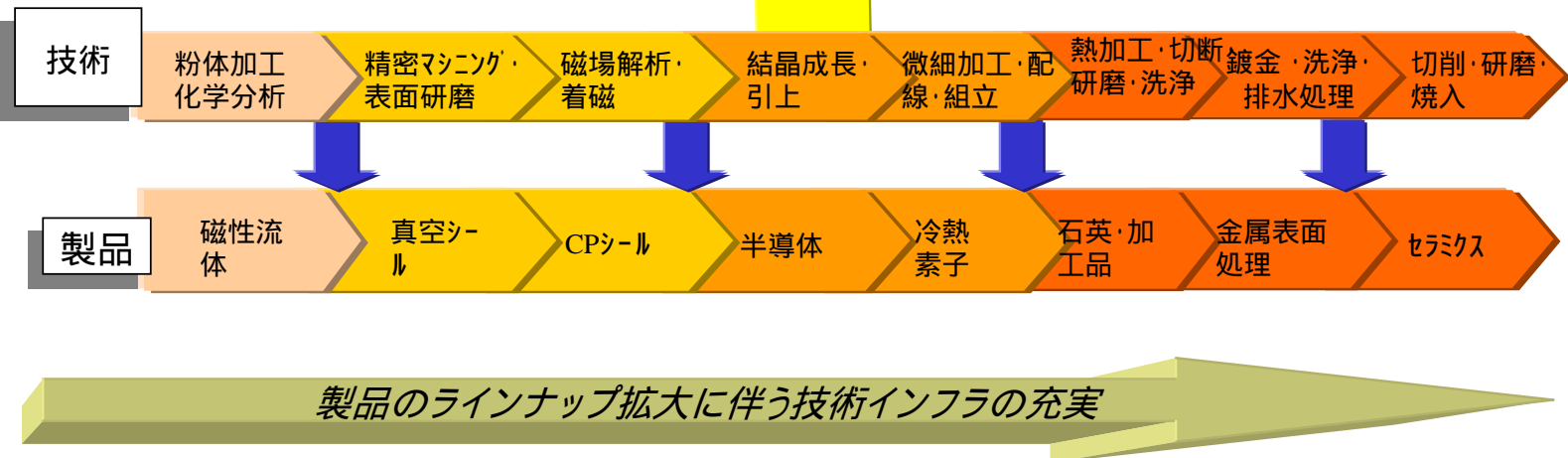
市場別に製販メンテの一体サービスにより顧客満足度を向上させる

■ 色は今回のアドバンスト・フルイド・システム社効果



ハイテク産業を支える技術の集積

ハイテク産業向CMS





2005年3月期上期実績(前年比)

(百万円)

	04年3月期 上期実績	構成比	05年3月期 上期実績	構成比	増減額	増減比
売上高	6,824	100.0%	10,784	100.0%	3,960	58.0%
真空シール・部品	1,436	21.0%	2,052	19.0%	616	42.9%
石英製品	1,216	17.8%	2,094	19.4%	878	72.2%
EB - ガン・その他	737	10.8%	696	6.5%	41	5.6%
シリコン製品	389	5.7%	497	4.6%	108	27.8%
装置関連事業	3,778	55.4%	5,339	49.5%	1,561	41.3%
CPシール	652	9.6%	697	6.5%	45	6.9%
サーモジュール	805	11.8%	1,128	10.5%	323	40.1%
磁性流体・その他	363	5.3%	290	2.7%	73	20.1%
電子デバイス事業	1,820	26.7%	2,115	19.6%	295	16.2%
CMS事業	1,227	18.0%	3,330	30.9%	2,103	171.4%
売上総利益	2,146	31.4%	3,417	31.7%	1,271	59.2%
販管費	2,129	31.2%	2,354	21.8%	225	10.6%
営業利益	16	0.2%	1,063	9.9%	1,047	6543.8%
経常利益	267	3.9%	940	8.7%	1,207	-
当期純利益	499	7.3%	458	4.2%	957	-



2005年3月期計画(前年比)

(百万円)

	04年3月期 実績	構成比	05年3月期 計画	構成比	増減額	増減比
売上高	15,000	100.0%	20,800	100.0%	5,800	38.7%
真空シール・部品	3,105	20.7%	3,900	18.8%	795	25.6%
石英製品	2,658	17.7%	3,919	18.8%	1,261	47.4%
EB - ガン・その他	1,338	8.9%	1,419	6.8%	81	6.1%
シリコン製品	821	5.5%	998	4.8%	177	21.6%
装置関連事業	7,922	52.8%	10,236	49.2%	2,314	29.2%
CPシール	1,363	9.1%	902	4.3%	461	33.8%
サーモジュール	1,577	10.5%	1,998	9.6%	421	26.7%
磁性流体・その他	680	4.5%	544	2.6%	136	20.0%
電子デバイス事業	3,620	24.1%	3,444	16.6%	176	4.9%
CMS事業	3,458	23.1%	7,120	34.2%	3,662	105.9%
売上総利益	4,781	31.9%	6,388	30.7%	1,607	33.6%
販管費	4,166	27.8%	4,738	22.8%	572	13.7%
営業利益	615	4.1%	1,650	7.9%	1,035	168.3%
経常利益	177	1.2%	1,300	6.3%	1,477	-
当期純利益	645	4.3%	620	3.0%	1,265	-